

5 災害に強いまちづくり計画

- ・災害対応には、多くの関係部局が関与することになりますが、消防防災GIS等の導入を行うことでリアルタイムの情報共有を行うことが可能となり、効率的な対応が可能になると期待されます。

◆参考資料

- ・大規模災害時における市町村行政機能の確保に関する検討会（総務省）

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/saigaiji_sichouson-gyouseikinou_kakuho/index.html

○香南市の取組み

・消防防災GISの導入

- ・香南市では、被害及び災害対応の全体像を容易に把握でき、迅速・的確な意思決定に寄与するシステムとして消防防災GISの導入を行っています。
- ・平常時における防災関連情報の適正な管理に努めるとともに、災害時の円滑な利用のための訓練等に努めていくこととしています。

【消防防災GIS】

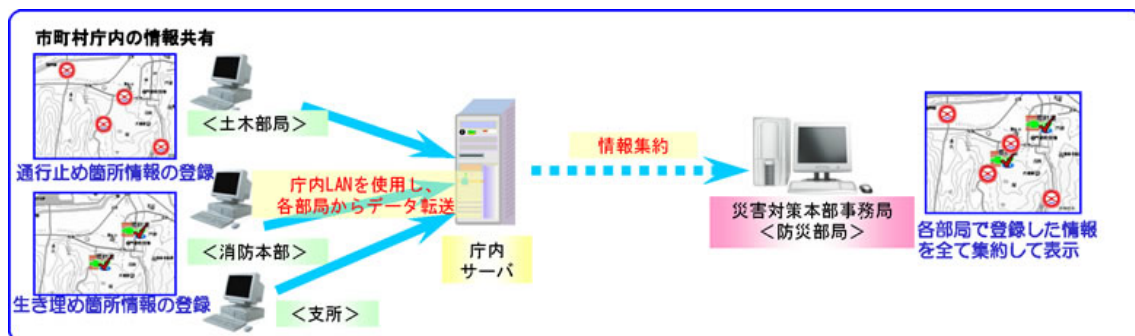
- ・災害対策本部において、部局間での情報共有のため、庁内LANを活用し、土木や消防本部などの各部局で収集した情報を各々で登録し、災害対策本部事務局(防災部局)で情報を集約する事が可能です。また、対策本部と離れた場所にある支所との情報共有も可能です。

◆災害時に活用する機能

- ・災害対策本部活動の総合的支援
- ・市町村庁内の情報共有
- ・市町村と他機関との情報共有
- ・簡易型地震被害想定システムとの連携
- ・解析雨量等の管内図上へのリアルタイム表示

◆平常時に活用する機能

- ・地域防災計画に即した効率的データ管理
- ・各種防災マップの作成
- ・図上訓練の支援



参照：一般財団法人 消防科学総合センター

http://www.isad.or.jp/cgi-bin/hp/index.cgi?ac1=IS25&ac2=&Page=hp_view